

- 1 一週間かけて作った工作が、地区の展覧会に選ばれた。父さんが「よくがんばったな」と言うと、たけしは照れながらも、そっと胸をはった。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、たけしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① みとめられて 誇らしい
- ② 選ばれて めんどうだ
- ③ 工作が きらいに なった
- ④ つかれて ねむい

こたえ

- 2 はじめての委員会。りなは何を話せばいいかわからず、下を向いていた。だが上級生が「となりに座っていいよ」と笑いかけてくれた。りなは肩の力がぬけ、そっと顔を上げた。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

りなの気持ちは、はじめと おわりで どう 変わりましたか。

- ① きんちょう → 安心
- ② たいくつ → いかり
- ③ うれしい → かなしい
- ④ こわい → おどろき

こたえ

- 3 転校していく友だちが、さよならの手紙をくれた。文字が、ところどころにじんでいた。それを見て、まおは自分の胸がぎゅっとなり、何度も手紙を読み返した。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、まおの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 友だちの気持ちが分かって 胸が痛い (共感)
- ② 手紙が きたなくて いやだ
- ③ 早く 帰りたい
- ④ うれしくて たまらない

こたえ

1 こたえ：① みとめられて 誇らしい

手がかり：一週間かけた作品が選ばれ、父にほめられ胸をはる＝みとめられた誇らしさ・達成感。

2 こたえ：① きんちょう → 安心

手がかり：初めての委員会で下を向く緊張→やさしくされ肩の力がぬけ顔を上げる＝安心。

3 こたえ：① 友だちの気持ちが分かって 胸が痛い（共感）

手がかり：にじんだ文字（友が泣いた跡）に胸がぎゅっとなる＝友の悲しみに寄りそう共感・切なさ。